

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-04-08
事務事業名	吉永町史編纂事業	根拠法令・要綱等	
事業開始年度	昭和53年～	問合せ先	
大項目	基本目標	担当課(室)	吉永地域公民館
中項目	基本施策	職・氏名	主査・小原龍子
小項目	施策	電話	84-3839

事業の実施	
対象 (誰・何に対して)	「吉永町史」の歴史について興味のある個人・団体
目的 (何のために)	「吉永町史」を製作し、吉永の歴史について知ってもらう。
行政活動 (どのような方法で)	製作部数については、「通史編」が3000部、「通史編1」・「資料編」「民俗編」が2000部である。販売については、予約購入者に対し、「通史編」を送る。また、在庫については、随時販売する。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	吉永の歴史を理解、認識をしてもらう。

事業の実績					
	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
活動実績	総予約販売部数	冊	4,150	4,169	4,184
	町史編纂会議回数	回	11	5	0
	直接事業費	千円	1,801	1,607	0
	人件費	千円	2,160	540	364
	事業費計		3,961	2,147	364
	国県支出金				
	受益者負担	千円	586	135	105
	一般財源		3,375	2,012	259
	必要人員	人	0.03	0.03	0.11
	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
会議回数	説明	町史編纂会議回数			
結果指標	結果指標量	回	11	5	0
	対前年比	%	-	45.5%	0.0%
	活動コスト	円	2,780,000	3,888,000	0
	単位当たりコスト	円	252,727	777,600	0
結果指標	結果指標量	人			
	対前年比	%	-		
	活動コスト	円			
	単位当たりコスト	円			

事業の成果			
成果指標名	総販売予約数	式又は説明	平成19年度末までの総販売冊数
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	4,150	4,169	4,184
対前年比		100.46%	100.36%
到達目標値	5,700	到達目標年度	平成19年度



事業の目的、対象、内容を考えてから目的の妥当性の評価を行って下さい。



事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。



事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A~E>	C
	現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	効率性評価<A~E>	C
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が当たらない <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
手	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E>	C
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		
職	<input checked="" type="checkbox"/> 吉永町の歴史を広く知ってもらうため、町史は有効であるが、在庫も多く残っていることから、広く宣伝し、販売促進を図る。		

平成20年度の状況		説明	販売促進を行っている。
<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了		
目標値	結果指標量	5,700	結果指標量
成果指標量			

総合評価	評価区分<A~E>	C	
「吉永町史」追加印刷により、予約販売できた。			

平成21年度以降の方向性		<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 平成20年度で真正・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果